



# お知らせ



## 精神科治療のひとつである電気けいれん療法について

精神科神経科 医局長 助教 ながはま みちはる  
長濱 道治

### ● 効果の大きい『電気けいれん療法』についてご存知ですか？

精神科治療には様々なお薬による治療がありますが、お薬ではなかなか良くならない場合や副作用のために治療が難しい場合でも、電気けいれん療法の効果が期待されます。

電気けいれん療法は脳を電氣的に刺激することで精神症状を改善します。

主にうつ病でみられる気分の落ち込みや意欲の低下、統合失調症でみられる幻覚や妄想、さらには、自発性が低下し刺激にほとんど応答がなくなる昏迷(こんめい)状態に効果が確認されています。

### ● 当科における電気けいれん療法の流れ

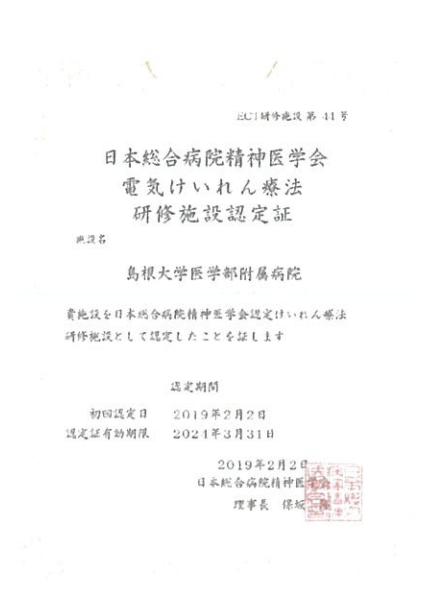
電気けいれん療法は、全身麻酔によって患者さんが完全に眠っている間に行います。麻酔を必要としますので手術室で行われます。頭に電極を貼り、厚生労働省で認可された最新の機器『サイマトロン』を使用して電気刺激を行い、脳への電気刺激は必要最小量として行います。また麻酔科医の協力により全身麻酔薬と筋弛緩薬を使用することで身体的苦痛やけいれんが緩和され、より安全性を高めたものとなっており、この治療を『修正型電気けいれん療法』とも言います。

当科ではより安全性を高めるために、この治療が適切かどうかの判断に会議などで他の医師、看護師などの医療スタッフと協議し判断します。また麻酔を必要としますので麻酔科医の意見も聞きます。

こうして多くの医療従事者や専門職による検討を経て、適切に治療を行っています。1週間に2～3回の頻度で1シリーズ合計6回～10回程度行いますが、この治療は3～4日目ですぐに効果が始まります。

### ● 島根県内では唯一、当科が行っています。

島根県内では、唯一、当科がこの治療を行っており、院外の病院からの紹介も受け付けております。しかし、その場合でも、まずはお薬による治療を行う余地がないかどうかを十分に吟味し、この治療が適切かどうかを多職種による議論を経て判断しています。日本総合病院精神医学会による研修施設として認定を受けています(写真)。



問合せ先 **精神医学事務室 TEL : 0853-20-2262**

